黒塀プロジェクト

(黒塀一枚1000円運動と緑一口1000円運動による市民パワーのまちづくり)

チーム黒塀プロジェクト

村上市中心部の安善小路では、国の重要文化財のお寺、古民家、石積みの坂道などが残り、城下町の歴史が漂っています。しかし、それらを取り囲むブロック塀が、城下町の風情を台無しにしていました。

そこで、この塀を昔ながらの黒塀に変え、もっと魅力ある小路にしようとの熱意から平成13年に小路の住民が中心となりプロジェクトが立ち上がりました。資金の無いなか「黒塀一枚千円運動」を展開し、市民からの寄付を募り、既存のブロック塀を壊さずに、その上から板を打ちつけ黒いペンキを塗るというやり方で黒塀に作りかえていきました。

この奇想天外な方法で子供からお年寄りまで、 釘打ちとペンキ塗りといった手づくりで作業を 行い、今では約400mが完成し、城下町の風 格を感じさせる魅力的な小路になりました。 更に7千本の竹灯籠を使った「宵の竹灯籠まつり」を毎年10月に開催し、開催二日間で1万人が訪れる盛大なイベントに成長しました。

平成19年度の「手づくり郷土賞(地域活動部門)」受賞の翌年からは活動の第2段として、 黒塀通りの緑3倍計画を打立て「緑一口千円運動」を開始し市民で資金を集め、緑による景観づくりを始めました。紅葉をはじめイチョウ、松、ヒバ等、約60本の植樹により、黒塀から緑の枝が張りだし、黒と緑のコントラストが美しい一段とすばらしい小路になりました。

今まで人通りのなかった小路が、県内外から数多くの視察が訪れたり、テレビや新聞等で村上の代表的な風情として紹介されるようになり、村上市を代表する観光スポットとして、年間約20万人の観光客が訪れるまでになりました。



黒塀づくり作業前



黒塀づくり作業後



黒塀づくりの作業風景



緑化前



緑化後



宵の竹灯籠まつり



____ ◆所在地

新潟県村上市小町地内

◆活動内容

市民の手づくりによる黒塀の設置、緑化活動

◆活動主体及び連絡先

チーム黒塀プロジェクト(0254-53-2213)

※ 代表:吉川 真嗣

◆対象となる社会資本

市道安善小路とその周辺地区

※管理者:村上市(都市整備課管理室:0254-53-2111)



II